## 特別会計

一般会計と区分して、特別な事業を行う場合などに設けることができる会計です。町では3つの特別会計と公 営企業(水道事業、下水道事業)会計を設置しています。

会計名		4E (1)	
		<b></b>	差引額
国民健康保険	23 億 8,702 万円	22億8,479万円	1億223万円
介護保険	20億3,095万円	19億5,459万円	7,636万円
後期高齢者医療	3 億 4,859 万円	3 億 4,640 万円	219万円
収益的収支	4億3,558万円	4億3,606万円	▲ 48 万円
資本的収支	1億208万円	2億5,594万円	▲ 1 億 5,386 万円
収益的収支	4億9,157万円	4億9,624万円	▲ 467 万円
資本的収支	8,910万円	2億3,037万円	▲ 1 億 4,127 万円
	国民健康保険 介護保険 後期高齢者医療 収益的収支 資本的収支 収益的収支	国民健康保険23億8,702万円介護保険20億3,095万円後期高齢者医療3億4,859万円収益的収支4億3,558万円資本的収支1億208万円収益的収支4億9,157万円	国民健康保険 23億8,702万円 22億8,479万円 介護保険 20億3,095万円 19億5,459万円 後期高齢者医療 3億4,859万円 3億4,640万円 収益的収支 4億3,558万円 4億3,606万円 資本的収支 1億208万円 2億5,594万円 収益的収支 4億9,157万円 4億9,624万円



※企業会計の不足額は内部留保資金などで補てんしました。

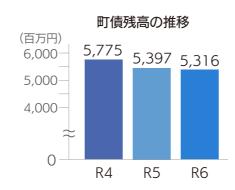
### 基金

基金は、町の貯金にあたります。特定の目的での財産維持や、資金の 積み立て運用を行います。町では8つの基金を設けています。

区分	基金残高				
財政調整基金	6億4,012万円				
公共施設整備基金	6億4,615万円		基金	残高の	推移
災害救助基金	2 億円	(億円)			עויםנ
育英資金貸付基金	2,000万円	30 —	28	25	
福祉資金貸付基金	400万円			23	18
土地開発基金	7,074万円	20 —			10
国民健康保険特別会計 財政調整基金	1億9,815万円	10 —			
介護保険給付費準備基金	1億9万円	0			
合計 1	18億7,925万円		R4	R5	R6

### 町債

町債は、町の借金にあたります。 施設の建築や大規模な改修に必要な お金を、世代間で公平に負担するた めのものです。



## 町の財政状況は良好?

財政状況が良好かどうかを示す指標に、財政健全化判断比率と資金不足比率があります。川島町は、国が示す この指標を下回るため、町の財政状況は健全です。

### 財政健全化判断比率

財政健全化指標は、町の財政状況を判断するためのものです。 川島町は、すべての指標で早期健全化基準を下回っており、 財政は健全な状態といえます。しかし、将来を見据え、限られ た財源を無駄なく、効果的に使っていく必要があります。

指標	内容	川島町	早期健全化 基準
実質赤字比率	一般会計などの赤字の割合	赤字なし	14.69%
連結実質赤字 比率	すべての会計を合わせた赤字 の割合	赤字なし	19.69%
実質公債費比率	町の年収に対する、借入金の 返済額などの負担の割合	4.8%	25.0%
将来負担比率	借入金残高などから、将来財 政を圧迫する可能性	20.8%	350.0%

### 資金不足比率 (公営企業会計)

資金不足比率は、公営企業の 事業規模(料金収入など)に対 する資金不足額(赤字額に相当 するもの)の大きさを示します。 川島町の公営企業において、

### 資金不足は生じませんでした。

区分	川島町	経営健全化 基準
水道事業 会計	ー (不足なし)	20.0%
下水道事業 会計	ー (不足なし)	20.0%

# 令和6年度

令和6年度の決算が、9月議会で認定されましたのでお知ら せします。皆さんが納めた税金や国・県からの補助金は、道路 などの生活基盤の整備や福祉の充実など、魅力あるまちづくり のために使われています。

詳しくは町ホームページをご覧ください。

※記載している金額などは端数処理をしているため、合計・差引額が合わないことがあります。

## 一般会計歳入

町税

**地方譲与税** 1 億 1,920 万円 (1.3%)

町債 5 億 2.043 万円 (5.5%) 繰越金 5 億 3,053 万円 (5.6%)

94億6,177万円

33 億 8,635 万円

国・県支出金 地方交付税 17 億 8,647 万円 14 億 339 万円 (18.9%)(14.8%)

その他 8億4,897万円 (9.0%)

**各種交付金** 7 億 9.382 万円 (8.4%) **寄附金** 7.262 万円 (0.8%)

## 一般会計歳出

(35.8%)

88億4,119万円

農林水産業費 2 億 5,030 万円 (2.8%)

消防費 6 億 6,357 万円 (7.5%)

民牛曹 28億8,922万円 (32.7%)

教育書 (18.8%)

総務書 16 億 6,161 万円 10 億 2,972 万円 (11.6%)

衛牛費 8億257万円 (9.1%)

公信曹 6億1,689 万円 (7.0%)

**土木費** 8 億 597 万円 (9.1%) **議会費** 9,448 万円 (1.1%)

その他 2,685 万円 (0.3%)

歳入は、各種交付金や借金である町債の増加などにより、令和5年度と比べて約10億円増えました。 歳出は、民生費や教育費の増加に伴い、約9億1,000万円増えました。歳出のうち、最も多くの割合を 占める民生費は、子育て支援を含む福祉サービスなどに関する経費です。少子高齢化の影響で福祉関連など の支出の増加が見込まれます。

### 令和6年度に実施した主な事業

### 小中一貫教育推進事業



小中一貫教育校の開校に向 けて、木のぬくもりを感じる やさしい教育空間を目指した、 小学校低学年棟の建設を行い ました。

### 空き家対策推進事業



物件ごとに異なる課題を抱 える空き家に対応するため、 相談体制や補助制度を整え、 長年放置されていた空き家の 解消を行いました。

#### 町民1人あたりのお金の使われ方 ※令和7年4月1日時点の人口(18,613人)で計算。

費目名	内容	金額	5年度からの増額
民生費	障がい者・高齢者の福祉、子育て支援など	155,226円	14,864円
教育費	学校教育、生涯学習など	89,272円	29,573円
総務費	一般事務、税の徴収事務など	55,323円	581円



3 広報かわじま 2025年11月号 広報かわじま 2025年11月号 2